

- 問1 室町時代後半から見られた、下の身分の者が上の身分の者を実力で倒し、その地位を奪うという社会風潮を何と呼びますか。 (2018年 愛知県公立入試 類似)
1. 院政 2. 問注所 3. 執権政治 4. 下剋上
- 問2 15世紀、沖縄本島を中心に成立した琉球王国が、中国（明）や日本、朝鮮、東南アジアなどの国々の間を仲立ちし、それぞれの地域の産物を転売することで大きな利益を得た貿易の名称は何といいますか。 (2020年 佐賀県公立入試 類似)
1. 朱印船貿易 2. 勘合貿易 3. 南蛮貿易 4. 中継貿易
- 問3 12世紀に発生した、天皇家の継承問題や藤原氏の内部抗争に、平清盛や源義朝ら武士が動員された出来事について、この出来事の名称とその後の歴史的背景として適切な説明はどれですか。 (2022年 茨城県公立入試 類似)
1. 建武の新政であり、武士の不満を解消するために公家を重視した新しい政治が展開された。 2. 大化の改新であり、唐の制度に倣った律令国家の建設が進められることとなった。 3. 保元の乱であり、この直後に後醍醐天皇が隠岐から戻り、鎌倉幕府を滅亡させた。 4. 保元の乱であり、武士の実力が中央の政治闘争に不可欠であることが認識される契機となった。
- 問4 室町時代に足利義満が行った大陸との貿易において、合札である「勘合」を用いた目的と、その貿易相手の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2020年 大分県公立入試 類似)
1. 正式な貿易船と海賊である倭寇を区別するために、明と貿易を行った。 2. 平清盛が始めた日宋貿易を継承し、西アジアの品々を輸入するために、宋と貿易を行った。 3. 国風文化の影響を排除し、仏教文化を直接取り入れるために、唐と貿易を行った。 4. 正倉院に収められたような宝物を幕府が独占するために、朝鮮半島と貿易を行った。
- 問5 15世紀の琉球王国における貿易の実態について述べた文として、当時の状況を正しく説明しているものはどれですか。当時の記録では、中国へは日本産の銀や刀剣などが、東南アジアへは中国産の陶磁器などが輸出されていたことが示されています。 (2015年 長崎県公立入試 類似)
1. ポルトガルやスペインの船が琉球を訪れ、キリスト教の布教とともに鉄砲を伝えた。 2. 室町幕府が直接管理を行い、倭寇の活動を鎮めるために琉球を軍事拠点とした。 3. 尚氏が建国した琉球王国が、アジア各地を結ぶ中継地点として多様な物資を流通させた。 4. 日本国内の物資を独占するため、琉球王国は中国との貿易のみを厳格に制限した。
- 問6 室町時代の明との貿易における、日本からの主な輸出項目として正しい組み合わせはどれですか。 (2021年 宮城県公立入試 類似)
1. 生糸、絹織物、陶磁器 2. 銀、綿織物、砂糖 3. 米、大豆、木綿 4. 銅、硫黄、刀剣（日本刀）
- 問7 室町時代の琵琶湖周辺における物資の流通経路について、日本海側の越前・若狭から消費地である京都へ物資が届くまでの過程を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2016年 東京都公立入試 類似)
1. 京都で生産された米や塩を、馬借が琵琶湖の港まで運び、そこから水上輸送を用いて日本海側の地域へ供給した。 2. 日本海側から陸路で琵琶湖の北岸へ運び、そこから水上輸送で大津・坂本へ集められた後、再び陸路で京都へ運ばれた。 3. 琵琶湖には水路が存在しなかったため、日本海側から京都までの全行程を、馬借が馬を用いた陸上輸送のみで行った。 4. 琵琶湖の港である大津や坂本に集まった物資は、運河を通じてすべて水上輸送のみで直接京都の市街地まで運ばれた。
- 問8 平安時代から室町時代にかけての寺院建築に見られる、当時の文化や宗教観を反映した記述として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 東京都公立入試 類似)
1. 足利義満が建立した金閣は、すべてを金箔で覆うことで、大陸との貿易によって得たキリスト教的な教義を広く普及させる目的があった。 2. 奥州藤原氏は平泉に中尊寺金色堂を築き、足利義満は京都に金閣を築くなど、時の有力者は金箔を用いた豪華な建築で権力や理想の世界を表現した。 3. 聖武天皇が東大寺を建立した背景には、奥州藤原氏が持つ金などの豊富な資源を独占し、政治的優位に立つという経済的な目的が最も強く働いていた。 4. 法隆寺から金閣に至るまで、日本の寺院は一貫して装飾を排した簡素な造り特徴としており、武士の質実剛健な精神を表現し続けた。
- 問9 室町時代に発達した、墨一色の濃淡で自然の風景などを表現する絵画の技法と、その技法を用いて「秋冬山水図」などの作品を残し、日本の芸術に大きな影響を与えた人物の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2015年 長崎県公立入試 類似)
1. 大和絵 - 紀貫之 2. 唐三彩 - 鑑真 3. 浮世絵 - 近松門左衛門 4. 水墨画 - 雪舟
- 問10 中世の村落において、「寄合（集会）に参加する義務があること」や「村の規則に背いた者には罰を与えること」などを定めた資料がある場合、この資料が示している当時の社会状況の説明として最も適切なものはどれですか。 (2024年 長野県公立入試 類似)
1. 武士が農民を厳しく支配するために、軍事的な命令系統を村の内部にまで徹底させていた。 2. 有力な農民たちが団結し、自ら定めた独自の規則に基づいて村を運営する自治組織が形成されていた。 3. 商人や手工業者が貴族の保護を受け、特権的な販売権を独占するための集まりを強化していた。 4. 幕府が年貢の納入を確実にするため、近隣の数軒を一組にして連帯責任を負わせる制度を導入していた。
- 問11 室町時代、京都の八坂神社の祭礼である祇園祭は、1467年に始まった大規模な戦乱によって一時中断を余儀なくされました。その後、この祭礼を復興させ、山鉾巡行などの行事を支えた京都の有力な商工業者たちを何と呼びますか。 (2021年 沖縄県公立入試 類似)
1. 地侍（じざむらい） 2. 座（ざ） 3. 町衆（まちしゅう） 4. 惣村（そうそん）
- 問12 室町時代に明へ渡って本格的な技法を学び、墨一色の濃淡によって日本の風景や自然を力強く表現する独自の画風を確立した画僧は誰ですか。 (2016年 高知県公立入試 類似)
1. 雪舟 2. 空海 3. 藤原清衡 4. 紀貫之
- 問13 14世紀の中世日本において、現在の青森県に位置する日本海側の港を拠点とし、アイヌの人々との交易品を畿内へもたらすなど、北東北と中央を結ぶ遠隔地取引で栄えた豪族の活動拠点として正しいものはどれですか。 (2021年 愛知県公立入試 類似)
1. 坊津 2. 博多 3. 堺 4. 十三湊
- 問14 室町時代に農村で成立した、農民たちによる自治組織を何と呼びますか。村の有力者たちが「寄り合い」と呼ばれる会議を開き、自分たちで決めた「村の掟」に基づいて運営された組織の名称を答えなさい。 (2026年 沖縄県公立入試 類似)
1. 惣村 2. 株仲間 3. 座 4. 五人組